

提出日(和暦・西暦どちらでも可)

令和7年XX月XX日

(宛先) 小松市長

記入例

認定申請時の居住地が提出する住民票と異なる場合は住民票に合わせて記入

申請者 現住所 ○○県○○市○○町XX丁目XX番地
(フリガナ) コマツ タロウ
氏名 小松 太郎
電話 080-XXXX-XXXX
(申請者が自書した場合は押印不要)



定住促進支援制度、小松地域産材利用促進制度 認定申請書

定住促進支援制度及び小松地域産材利用促進制度の対象となる住宅の認定を受けたいので、それぞれの制度の交付要綱の規定により必要書類を添えて申請します。申請にあたり奨励金認定に必要な税関関係情報の記録、住民記録及び他制度との併願申請等を市長が調査することに同意します。

契約書ベースではなく実際の基礎着工日

Table with 4 columns: 建築(改修工事)場所, 完成後の延床面積, 工事請負額(税込), 工事予定日, 国の補助金利用予定. Includes fields for location (小松市), area (75sqm+), amount (25,000,000), dates (令和7年), and subsidy status (有り).

申請する制度に○をつけ、該当する欄の書類を添付してください。

Table with 6 columns: 住まい, 世代, 飛行場周辺, 小松地域産材, 加算項目, 備考. Includes checkboxes for '若者世帯加算', '飛行場周辺加算', and '小松地域産材利用資材'.

認定申請は基礎工事着工前までに行ってください

※消えるペンの使用は一切不可
※押印する際は、スタンプ印の使用は不可

Table with 6 columns: 7. 外部建具の仕様(遮音性能)が分かるカタログ等の写し, 8. 地域産材対象項目の内訳書, 9. 現況写真(改修工事前の地域産材使用箇所), 10. 土地売買契約書の写し

(注1) いずれかの図面に延べ床面積があるもの。記載がない場合は、別途面積表を添付してください。

\* 上記以外にも、必要に応じて書類の提出をお願いする場合があります。

\* 制度を併用する場合、重複する書類の添付を省略することができます。

# 小松地域産材利用促進奨励金（小松瓦）内訳書

**記入例**

※消えるペンの使用は一切不可

建築主	小松 太郎
施工者	株式会社〇〇
材料費総額	789,000円 (税込み)

工事見積書における単価を記入

※内訳が未定の時は材料費総額のみ記載してください

※小松瓦の内訳を下記表に記入してください。一覧に含まれない場合は空欄に銘柄追記の上、数量等を記載してください。

	銘柄	数量	単価	金額	備考
1	棧瓦				
2	雪止瓦				
3	万十軒瓦				
4	アピア軒瓦				
5	袖瓦（右、左、大、小）				
6	紐付袖瓦（右、左、大、小）				
7	万十角瓦（右、左、大、小）				
8	アピア角瓦（右、左、大、小）				
9	万十隅切（右、左、大、小）				
10	のし瓦				
11	面戸瓦				
12	紐丸瓦（丸冠）5寸・6寸				
13	角棧伏間瓦（平冠）				
14	棟巴（跨巴）瓦面戸付【地袴巴】				
15	隅巴瓦				
16	和型三角冠振				
17	和型三角冠振止（紐無し・紐有り）				
18	三角冠振隅止（かっぽん）				
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
	計	枚		円	

合計枚数・合計金額の記入漏れに注意

## 小松地域産材利用促進奨励金（かが杉）内訳書

建築主	小松 太郎
施工者	株式会社〇〇
材料費総額	987,000円（税込み）

**記入例**

※消えるペンの使用は一切不可

工事見積書における単価を記入

※一本あたりの補助金額2,600円のことではありません

※内訳を下記表に記入してください

	サイズ (mm)	長さ (mm)	数量 (本)	単価 (一本あたり)	備考
	105×105mm以上	3000mm以上	新築50本以上 増築、改修20本以上		
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
	計			本	

合計本数の記入漏れに注意

提出日(和暦・西暦どちらでも可)

令和7年XX月XX日

(宛先) 小松市長

記入例

申請者 現住所 ○○県○○市○○町XX丁目XX番地

(フリガナ) コマツ タロウ

氏名 小松 太郎

小松印

認定通知書の右上の日付を記入

電話 080-XXXX-XXXX (申請者が自書した場合は押印不要)

定住促進支援制度、小松地域産材利用促進制度(変更・中止)届出書

令和7年XX月XX日付で認定を受けた事業について変更が生じたので、それぞれの制度の交付要綱の規定により、必要な書類を添えて届け出します。

- ※該当の項目に☑を入れてください。
☑ 変更 (申請内容の変更)
☐ 中止 (事業の中止・申請の取り止め等)

1. 申請建物について

Table with 4 columns: 建築(改修工事)場所, 完成後の延床面積, 工事請負額(税込), 工事予定日, 国の補助金利用予定. Includes handwritten entries like '小松市', '25,000,000', and '令和7年XX月XX日'.

2. 中止理由・変更内容

中止または変更する制度に○をつけてください。

Table with 4 columns: 利用制度, 中止・変更, 中止理由・変更内容. Includes handwritten '○' and '変更' for '3世代家族住宅'.

3. 地域産材内訳

中止または変更する種類に○をつけてください。

Table with 7 columns: 種類, 中止・変更, 区分, 使用量, 材料費(税込), 工事+材料費(税込). Includes handwritten '○' for '小松瓦'.

※消えるペンの使用は一切不可
※押印する際は、スタンプ印の使用は不可

<添付書類> 次に掲げる書類を添付してください。

- 1. 変更の内容がわかるもの



(別紙3)

## 小松市定住促進支援制度にかかるコミュニティ参画の覚え書き

記入例

(宛先) 小松市長

私儀、今般、小松市定住促進支援制度の利用にあたり、町内コミュニティ組織の形成の促進のため、地域における安全で安心な住みよいまちづくりに関する活動に対して、既存のコミュニティ組織に加わることを約束します。

提出日(和暦・西暦どちらでも可)

令和7年 XX月 XX日

申請者 住所 小松市〇〇町XX番地  
氏名 小松 太郎  
電話 080-XXXX-XXXX

新しい住所を記入



(申請者が自書した場合は押印不要)

※消えるペンの使用は一切不可  
※押印する際は、スタンプ印の使用は不可

(様式第6号)

記入例

記入しない

年 月 日

(宛先) 小松市長

申請者

住所

小松市〇〇町××番地

新しい住所を記入

氏名

小松 太郎

小松印

電話

080-XXXX-XXXX

(申請者が自書した場合は押印不要)

### 定住促進支援制度、小松地域産材利用促進制度 交付請求書

年 月 日付けで確定通知のあった定住促進支援制度、小松地域産材利用促進制度について、利用する制度要綱の規定により下記の金額を請求します。

記入しない

記

利用制度	対象制度	請求額	指令番号
<input type="checkbox"/>	「ようこそ小松」定住促進奨励金	_____	_____
<input type="checkbox"/>	3世代家族住宅建築奨励金	_____	_____
<input type="checkbox"/>	住まいる小松奨励金	_____	_____
<input type="checkbox"/>	飛行場周辺地区居住環境整備助成金	_____	_____
<input type="checkbox"/>	小松地域産材利用促進奨励金	_____	_____

記入しない

合計請求額

円

(銀行・信用金庫等)

(支店、出張所等)

口座	金融機関名	〇〇銀行	〇〇支店
	預金種目	1. 普通	2. 当座 3. 貯蓄預金
振込先	口座番号	XXXXXXXX	
	口座名義 (カナ)	コマツ タロウ	

※消えるペンの使用は一切不可

※押印する際は、スタンプ印の使用は不可

※申請者の住所・氏名・電話  
※振込先は申請者名義のもの  
※通帳に記載されているカナ